

熊本県介護福祉士会 県北スタッフミーティングメモ

日時：平成30年1月17日（水）19時～20時30分

場所：デイサポート櫛

参加者数：11名

○介護福祉士国家試験対策講座「寺子屋勉強会」について

- ・全7回開催。参加者は日によって変動あり、1～4名であった。あった。
- ・開催場所は山鹿の「ひだまり」としていたが、参加者の負担軽減の為に途中より、和水町中央公民館へ変更し開催。その事で少しではあるが参加のアップに繋がった様子であった。
- ・初の県北自支部での開催であり、次年度は短期集中型の勉強会ではなく、スパンを長く取り、自宅での勉強と合わせたような開催方法も良いと感じている。

○2月3日（土）認知症フォーラムIn山鹿について

- ・13:00（開場） 14:00（開演） 15:30（閉演）鹿本市民センターひだまり
- ・高齢者疑似体験コーナー設置予定にて、現在2セットの確保あり、設置ブースの見学時間を考えた時にフォーラム開始前後の短い時間でブースを見学して頂く事になる為に体験セットにもう少し余裕がある方が良いと判断している。
- ・高齢者疑似体験と合わせて行いたいブース案として

●市民向けに福祉用具の選び方や最新の用具の紹介等

●メンタルコミットロボパロ、排尿予知機器ウェアラブルの紹介等

●市民向け介護技術講座の開催

●クラフトコーナー（山鹿灯籠ストラップ等）

●介護福祉士の紹介コーナーや関連の配布物の設置等

○2月24日（土）荒尾、玉名ブロック研修会について

- ・赤ちゃん連れて参加したいと希望されている方がおられる事を周知し出来る限りの配慮を行う事とした。
- ・以前の研修会の反省点で受付での金銭のやり取りを注意して行う必要がある事を申し合わせ、特に今回は懇親会の参加費の支払いもある事から特に注意が必要である。
- ・今回は研修案内等を持ち、支部スタッフで各施設への挨拶周りを予定しており、割り振りの確認を行った。（阿蘇ブロック10部・山鹿菊池10部・荒尾玉名50部）

○1月27日（土）新年会について

- ・現在の所、参加者が少ない状況あり参加の促しや周りの方々への声掛けを行う事を確認した。

○2月の補助金事業に関する研修会の開催について

- ・介護従事者の掘り起こしや介護の魅力の発信に期する研修会の実施を申し寄せた。内容が固まり次第、メンバーには報告を行う予定。今回の研修会は配布物での周知は時期的に難しい為にHP・FB・各メンバーの周知活動等での参加促しが必要である事を申し寄せた。

○今後の活発的な支部活動や研修等案について

●シリーズ化した研修会の実施 ●食事会と抱き合わせ行うスタイルの研修会等

●各ブロック内での研修会の充実を図る ●支部内で行われる福祉関連行政行事等への参加

●支部スタッフの負担を考えながら質の良い活動を行う必要がある ●茶話会スタイルで、今悩んでいる事、困っている事、知りたい事等を語れる場を提供し、そこでの意見を研修会へと生かす

○全国大会について

- ・11月の全国大会にて研究発表を県北からも出したいとの意見あり、発表者への支部からのバックアップ体制がある事を伝え、11月に向けて支援を行って行く事を申し寄せた。

次回 平成30年2月14日（水）19時より デイサポート櫛で開催予定